中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.6

名前 ＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？

① 対馬　② 壱岐　③ 志賀島　④ 種子島

2 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？

① 日本書紀　② 古事記　③ 風土記　④ 魏志倭人伝

3 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？

① 古事記　② 後漢書　③ 魏志倭人伝　④ 日本書紀

4 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？

① 銅鐸　② 鏡　③ 銅矛　④ 銅剣

5 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？

① 倭国　② 邪馬台国　③ 小国　④ 奴国

6 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？

① 菜畑遺跡　② 唐古・鍵遺跡　③ 登呂遺跡　④ 吉野ヶ里遺跡

7 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？

① 祭り　② 戦い　③ 狩り　④ 交易

8 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？

① 遣唐使　② 朝貢　③ 冊封　④ 大化の改新

9 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？

① 土器　② 石器　③ 鉄器　④ 青銅器

10 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？

① 推古天皇　② 聖徳太子　③ 神武天皇　④ 卑弥呼

11 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？

① 吉野ヶ里遺跡　② 大森貝塚　③ 登呂遺跡　④ 三内丸山遺跡

12 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所の地名は何という？

① 飛鳥　② 弥生町　③ 向ヶ岡　④ 本郷

13 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？

① パルティア　② クシャーナ朝　③ マケドニア王国　④ ローマ帝国

14 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？

① 桓霊　② 文帝　③ 光武帝　④ 献帝

15 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？

① 青銅器　② 石器　③ 鉄器　④ 土器

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 弥生時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の**志賀島**で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。	3 志賀島	□
2	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『**魏志倭人伝**』と呼ばれます。	4 魏志倭人伝	□
3	『**後漢書**』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。	2 後漢書	□
4	**銅鐸**は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。	1 銅鐸	□
5	当時の日本は「百余りの**小国**」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。	3 小国	□
6	**吉野ヶ里遺跡**は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。	4 吉野ヶ里遺跡	□
7	銅鐸は、このような**祭り**の場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。	1 祭り	□
8	**朝貢**は、中国の皇帝に対して周辺諸国の支配者が使者を派遣し、贈り物（貢ぎ物）を差し出す外交儀礼です。	2 朝貢	□
9	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	3 鉄器	□
10	**卑弥呼**は「鬼道」と呼ばれる呪術を用いて人々を統治した女王です。	4 卑弥呼	□
11	**吉野ヶ里遺跡**は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。	1 吉野ヶ里遺跡	□
12	1884年、東京都文京区の**弥生町**で特徴的な土器が発見されました。	2 弥生町	□
13	**ローマ帝国**は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。	4 ローマ帝国	□
14	**光武帝**は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	3 光武帝	□
15	**青銅器**は主に銅鐸や銅鏡、銅剣などに鋳造され、それらが高い装飾性を持っていたことから、主に集落の祭礼や儀式、または権力者の威信を示すための道具として使われました。	1 青銅器	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.7

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？

① 漁労　② 採集　③ 稲作　④ 狩猟

2 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？

① 隋　② 魏　③ 前漢　④ 後漢

3 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？

① 銅鐸　② 銅矛　③ 銅剣　④ 鏡

4 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王に贈られたことを示す重要な遺物を何という？

① 銅矛　② 金印　③ 銅鏡　④ 銅鐸

5 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？

① 三内丸山遺跡　② 大森貝塚　③ 吉野ヶ里遺跡　④ 登呂遺跡

6 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？

① 推古天皇　② 卑弥呼　③ 神武天皇　④ 聖徳太子

7 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？

① ローマ帝国　② クシャーナ朝　③ マケドニア王国　④ パルティア

8 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？

① 農耕　② 狩猟　③ 交易　④ 祭祀

9 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？

① 魏志倭人伝　② 日本書紀　③ 風土記　④ 古事記

10 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？

① 遣唐使　② 大化の改新　③ 冊封　④ 朝貢

11 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？

① 土器　② 鉄器　③ 青銅器　④ 石器

12 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？

① 法典　② 地理書　③ 歴史書　④ 随筆

13 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？

① 菜畑遺跡　② 唐古・鍵遺跡　③ 登呂遺跡　④ 吉野ヶ里遺跡

14 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？

① 銅剣　② 鏡　③ 銅鐸　④ 銅矛

15 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？

① 種子島　② 志賀島　③ 対馬　④ 壱岐

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.7 弥生時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	**稲作**が定着したことで、人々は安定した食料を得られるようになり、収穫の時期に合わせて同じ場所に住み続ける定住生活が始まりました。	3 **稲作**	□
2	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である**後漢**の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。	4 **後漢**	□
3	**銅鐸**は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。	1 **銅鐸**	□
4	1784年、福岡県の志賀島で農夫によって発見されました。	2 **金印**	□
5	**吉野ヶ里遺跡**は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。	3 **吉野ヶ里遺跡**	□
6	**卑弥呼**は「鬼道」と呼ばれる呪術を用いて人々を統治した女王です。	2 **卑弥呼**	□
7	**ローマ帝国**は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。	1 **ローマ帝国**	□
8	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に**祭祀**の場で神聖な道具として使われました。	4 **祭祀**	□
9	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『**魏志倭人伝**』と呼ばれます。	1 **魏志倭人伝**	□
10	**朝貢**は、中国の皇帝に対して周辺諸国の支配者が使者を派遣し、贈り物（貢ぎ物）を差し出す外交儀礼です。	4 **朝貢**	□
11	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	2 **鉄器**	□
12	『後漢書』や『魏志倭人伝（三国志）』などが代表的な**歴史書**です。	3 **歴史書**	□
13	**吉野ヶ里遺跡**は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。	4 **吉野ヶ里遺跡**	□
14	**銅鐸**は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。	3 **銅鐸**	□
15	福岡県の**志賀島**で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。	2 **志賀島**	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.8

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？

① 銅矛　② 銅剣　③ 銅鐸　④ 鏡

2 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？

① 近畿地方　② 九州地方　③ 東北地方　④ 中国地方

3 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？

① 武帝　② 始皇帝　③ 玄宗　④ 光武帝

4 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？

① 青銅器　② 石器　③ 鉄器　④ 土器

5 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？

① マケドニア王国　② クシャーナ朝　③ ローマ帝国　④ パルティア

6 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？

① 土器　② 鉄器　③ 青銅器　④ 石器

7 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？

① 木器　② 石器　③ 土器　④ 金属器

8 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？

① 漢鏡　② 銅鐸　③ 小形仿製鏡　④ 三角縁神獣鏡

9 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？

① 前漢　② 西晋　③ 後漢　④ 魏

10 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？

① 農耕　② 狩猟　③ 交易　④ 祭祀

11 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？

① 狩り　② 祭り　③ 戦い　④ 交易

12 1世紀に中国へ使いを送ったことが歴史書に記された、いまの福岡県あたりにあったとされる倭の国を何という？

① 奴国　② 邪馬台国　③ 伊都国　④ 狗奴国

13 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？

① 日本書紀　② 風土記　③ 魏志倭人伝　④ 古事記

14 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？

① 対馬　② 志賀島　③ 種子島　④ 壱岐

15 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？

① 銅矛　② 鏡　③ 銅剣　④ 銅鐸

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 弥生時代

言えた　／15

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	銅鐸は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。	3 銅鐸	□
2	青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。	2 九州地方	□
3	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である光武帝は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けました。	4 光武帝	□
4	青銅器は主に銅鐸や銅鏡、銅剣などに鋳造され、それらが高い装飾性を持っていたことから、主に集落の祭礼や儀式、または権力者の威信を示すための道具として使われました。	1 青銅器	□
5	ローマ帝国は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。	3 ローマ帝国	□
6	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	2 鉄器	□
7	金属器には主に銅製品（青銅器）と鉄製品がありました。	4 金属器	□
8	漢鏡は、中国の漢王朝で鋳造された銅鏡で、高い鋳造技術による精巧な文様が特徴です。	1 漢鏡	□
9	志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印は、1世紀頃、後漢の光武帝が日本の使者に授けたものと考えられています。	3 後漢	□
10	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に祭祀の場で神聖な道具として使われました。	4 祭祀	□
11	銅鐸は、このような祭りの場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。	2 祭り	□
12		1 奴国	□
13	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『魏志倭人伝』と呼ばれます。	3 魏志倭人伝	□
14	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の志賀島で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。	2 志賀島	□
15	銅鐸は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。	4 銅鐸	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.9

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
① 銅剣　② 鏡　③ 銅鐸　④ 銅矛

2 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
① 桓霊　② 献帝　③ 文帝　④ 光武帝

3 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
① 高温　② 多湿　③ 乾燥　④ 低湿

4 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
① 隋　② 後漢　③ 前漢　④ 魏

5 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？
① 東北地方　② 近畿地方　③ 九州地方　④ 中国地方

6 外敵やけものから守るために、まわりに堀をめぐらせた、弥生時代の集落を何という？
① 古墳　② 竪穴住居　③ 貝塚　④ 環濠集落

7 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
① 武帝　② 光武帝　③ 始皇帝　④ 玄宗

8 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
① 祭り　② 戦い　③ 狩り　④ 交易

9 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
① 掘立柱　② 茅葺き　③ ネズミ返し　④ 高床

10 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？
① 木器　② 石器　③ 土器　④ 金属器

11 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？
① 土器　② 鉄器　③ 青銅器　④ 石器

12 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？
① 祭祀　② 狩猟　③ 交易　④ 農耕

13 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
① 対馬　② 壱岐　③ 志賀島　④ 種子島

14 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？
① 種子島　② 壱岐　③ 対馬　④ 志賀島

15 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
① 銅鐸　② 鏡　③ 銅矛　④ 銅剣

16 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
① 古事記　② 後漢書　③ 魏志倭人伝　④ 日本書紀

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 弥生時代

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	銅鐸は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。	3 銅鐸	□
2	光武帝は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	4 光武帝	□
3	高温で焼くことで強度が上がり、煮炊きに適した薄い土器を大量に作ることができました。	1 高温	□
4	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である後漢の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。	2 後漢	□
5	青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。	3 九州地方	□
6		4 環濠集落	□
7	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である光武帝は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けました。	2 光武帝	□
8	銅鐸は、このような祭りの場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。	1 祭り	□
9	柱の途中に板状の出っ張り（ネズミ返し）を取り付けることで、地面から登ってくるネズミがそれ以上進めないように工夫されていました。	3 ネズミ返し	□
10	金属器には主に銅製品（青銅器）と鉄製品がありました。	4 金属器	□
11	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	2 鉄器	□
12	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものも多く、主に祭祀の場で神聖な道具として使われました。	1 祭祀	□
13	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の志賀島で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。	3 志賀島	□
14	福岡県の志賀島で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。	4 志賀島	□
15	銅鐸は青銅製の釣鐘状の道具で、当初は小型でしたが、次第に大型化しました。	1 銅鐸	□
16	『後漢書』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。	2 後漢書	□

言えなかった用語ノート

中学歴史プリント（基礎確認）
弥生時代 No.10

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
① 日本書紀　② 風土記　③ 魏志倭人伝　④ 古事記

2 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
① ネズミ返し　② 茅葺き　③ 高床　④ 掘立柱

3 銅剣や銅矛が多く出土しており、銅鐸の主な出土地帯とは異なる特徴を持つ地域はどこ？
① 近畿地方　② 九州地方　③ 東北地方　④ 中国地方

4 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
① 対馬　② 壱岐　③ 種子島　④ 志賀島

5 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？
① 土器　② 石器　③ 青銅器　④ 鉄器

6 弥生時代に大陸から伝わった金属器のうち、農具や武器として実用的に使われたものを何という？
① 土器　② 鉄器　③ 青銅器　④ 石器

7 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
① 祭り　② 戦い　③ 狩り　④ 交易

8 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
① 倭国　② 邪馬台国　③ 奴国　④ 小国

9 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
① 光武帝　② 桓霊　③ 文帝　④ 献帝

10 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
① 武帝　② 始皇帝　③ 光武帝　④ 玄宗

11 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
① 古事記　② 後漢書　③ 魏志倭人伝　④ 日本書紀

12 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
① 三内丸山遺跡　② 大森貝塚　③ 登呂遺跡　④ 吉野ヶ里遺跡

13 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
① 歴史書　② 地理書　③ 法典　④ 随筆

14 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？
① 木器　② 石器　③ 金属器　④ 土器

15 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
① 隋　② 後漢　③ 前漢　④ 魏

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「弥生時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.10 弥生時代

言えた　／15

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『**魏志倭人伝**』と呼ばれます。	3 **魏志倭人伝**	□
2	柱の途中に板状の出っ張り（**ネズミ返し**）を取り付けることで、地面から登ってくるネズミがそれ以上進めないように工夫されていました。	1 **ネズミ返し**	□
3	青銅器の中でも、銅剣・銅矛は九州北部を中心とする西日本に、銅鐸は近畿地方を中心に多く出土し、文化圏がはっきり分かれていました。	2 **九州地方**	□
4	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の**志賀島**で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。	4 **志賀島**	□
5	**青銅器**は主に銅鐸や銅鏡、銅剣などに鋳造され、それらが高い装飾性を持っていたことから、主に集落の祭礼や儀式、または権力者の威信を示すための道具として使われました。	3 **青銅器**	□
6	鉄は青銅よりも硬く丈夫であるため、刃先として農具（鋤・鍬）や武器（剣・矛・鏃）などに加工されました。	2 **鉄器**	□
7	銅鐸は、このような**祭り**の場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。	1 **祭り**	□
8	当時の日本は「百余りの**小国**」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。	4 **小国**	□
9	**光武帝**は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	1 **光武帝**	□
10	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である**光武帝**は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けました。	3 **光武帝**	□
11	『**後漢書**』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。	2 **後漢書**	□
12	**吉野ヶ里遺跡**は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。	4 **吉野ヶ里遺跡**	□
13	『後漢書』や『魏志倭人伝（三国志）』などが代表的な**歴史書**です。	1 **歴史書**	□
14	**金属器**には主に銅製品（青銅器）と鉄製品がありました。	3 **金属器**	□
15	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である**後漢**の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。	2 **後漢**	□

言えなかった用語ノート